



貴重な経験！職場体験学習

5月28日（火）～30日（木）、大崎第一中学校の3年生の生徒たちは、町内の7箇所の事業所に分かれて、『職場体験学習』を行いました。

これは、『生徒が事業所などの職場で働くことを通して、実際に職業や仕事について体験したり、働く人々と接したりする学習活動』を学ぶことを目的に行われているものです。

受け入れ先の安田農園（安田静男さん）には8名の生徒たちが体験学習に訪れ、マンゴーの糖度や大きさの測定、イチゴの苗植え作業を行いました。安田さんは、「グリーンツーリズムなどの受け入れ同様、農業を少しでも知ってもらい、体験してほしい。」と話されていました。



▲植え付けの指導を受ける生徒たち



収穫が楽しみ！芋の苗植え

5月25日（土）、おおさき食農交流館では、芋の苗植え体験会を行い、大崎保育園と南光保育園の園児たちが苗植えに挑戦しました。

これは、『食についての意識を高め、自然の恩恵や食に関わるさまざまな人々の活動への感謝』など、農業体験等を通じて子どもたちに少しでも理解してもらいたいとの思いで行われたものです。

園児たちは、初めての体験ながらも、一生懸命植え付け作業を行い、10月中旬以降の収穫を楽しみにしていました。



▲植え付けをする園児たち



サラブレッド1歳馬競り市！

6月10日（月）、J B B A九州種馬場（本町野方）におきまして、『九州1歳市場』（サラブレッド1歳）が開催されました。

競り市には、19頭（牡2・牝17）が上場されました。また、競り市前には、上場されるサラブレッドの展示会も行われ、馬舎付近には、購買者や一般の方など多くの人たちが見学していました。

なお、今回の売却頭数は5頭で、最高価格は、父オンファイア、母ルックミーウエルの牝馬で、3,255,000円で落札されました。



▲馬主にひかれるサラブレッド